



## 学校紹介 ~その39~

### ☞防災避難訓練について

1月16日(木)の2時間目に防災避難訓練を実施しました。

昨年同様、阪神昆陽高校と合同での避難訓練となりましたが、生徒の点呼確認終了まで11分ほどと、比較的スムーズに避難することができました。

今回は地震を想定して、緊急地震速報後、余震に注意しながら避難するという訓練を行いました。

阪神昆陽高校の教頭先生から、「実際の地震では、階段が崩れていたり壁が倒れかかっていたりするので、訓練のようにスムーズに逃げることはできないが、こういう訓練を繰り返して、行動をパターン化することで被害を防ぐことができる」というお話がありました。



訓練の最後に、阪神淡路大震災と東日本大震災の犠牲者に向けて、黙祷を捧げました。

## 1月の行事予定



- 1月 16日(木) ……防災避難訓練(合同)
- 19日(日) ……全商情報処理検定
- 20日(月) ……カウンセリング
- 22日(水) ……4年生最終授業
- 26日(日) ……全商簿記実務検定
- 27日(月) ……カウンセリング



## 2月の行事予定



- 2月 1日(土) ……パソコン入力スピード認定試験
- 2日(日) ……全商商業経済検定試験
- 3日(月) ……カウンセリング
- 3日(月)
- ~7日(金) ……学年末考査
- 7日(金) ……4年生登校日
- 8日(土) ……卒業お祝い遠足
- 14日(金) ……遠足代休
- 18日(火) ……答案返却
- 19日(水) ……アートセラピー
- 24日(月) ……カウンセリング
- 27日(木) ……カウンセリング
- 28日(金) ……卒業式予行(行基町)



## 編集後記

広島で被爆した原民喜は、小説「夏の花」の中で、「今、ふと己が生きてゐることと、その意味が、はつと私を弾いた。このことを書きのこさねばならない」と記しています。

被爆者としての「使命」。それは後の世に真実を残すことです。

今年の1月17日で「阪神淡路大震災」から19年になります。私たち被災者にも、あの時の恐怖や悲惨さを子どもたちに語り聞かせる「使命」があるように思います。生き残った者としての。